一般質問（要旨）

米軍横田基地の諸問題の見解を求める

日本共産党昭島市議団　奥村　博　議員

質問　米軍横田基地の諸問題について、①CV－22オスプレイは、ハード・クラッチ・エンゲージメントというクラッチの不具合に関する原因究明がされていない。市街地上空での転換モード飛行の中止を米軍や国に申し入れるべき。②泡消火剤の漏出事故を4年半も隠蔽していたことは断じて許されない。都と周辺5市1町連絡協議会に呼びかけ、米軍に対し横田基地への立ち入り調査を求めるべき。③更なる騒音激化をさせないために、軍民共用化調査実施の入札公告を中止するよう、都に申し入れるべき。

答弁　①日米合同委員会合意事項では、運用上必要な場合を除き転換モードでの飛行時間を限定している。引き続き合意事項を遵守するよう要請していく。②より詳細な情報提供や国の責任において地下水への影響調査の実施等、必要な対策を講じるよう、都と周辺5市1町連絡協議会で要請した。③これまでも都に対し、反対の意思表明をし、軍民共用化には慎重な検討を求めてきた。今後も反対の意思表示を重ねていく。

質問　子どもの医療費の完全無償化について、市では通院1回につき200円の一部負担金があるが、多摩地域でも撤廃している自治体がある。①昭島市で無償化にした場合の対象人数と助成事業費についての予測は。②財源確保に努め、実施すべき。

答弁　①対象人数は1万2千人弱、事業費は2千万円程度と推測している。②都内において地域格差が生じていることから、一部負担金の撤廃を含め、子ども・子育て世帯に優しい制度となるよう都へ要望していく。

昭島の水道水、がん検診について

無会派　南雲　隆志　議員

質問　昭島のおいしい水道水について、恵まれた水と緑の自然環境が調和した環境を大切にすることにより、快適な住宅都市として発展してきたと考えるが、①深層地下水100％の水道水を安定供給するための基本的な考え方は。②市内外の方への更なる広報活動の取り組みは。③高齢者の見守りにも対応できるスマートメーターの早期導入を検討しては。④災害発生時の大規模な断水に対する具体的な対応策は。

答弁　①適切な施設管理の確立と経営基盤の一層の強化に取り組んでいく。②深層地下水流動調査結果のDVD配布、市ホームページへの掲載等、広く周知していく。③市の水道関連施設へ試験的な設置を行い、課題等について検証していく。④自家用発電設備の更新事業に着手するとともに、組み立て式給水タンク20基などの導入を予定している。

質問　がん検診について、①毎年、各戸配布している春の健診特集号には、厚生労働省が推奨しているがん検診5項目と前立腺がんの案内が網羅されているが、要精検者をどのように支えるのか。②がん検診の効果をどのように捉えているのか。③がん予防に関する知識の普及に努め、市民の生活習慣の改善を促すことは大切と考える。所見は。

答弁　①精検の未受診者に対する再勧奨通知の発送や保健師による健康相談等を実施していく。②罹患率・死亡率の減少のため、定期的な受診は大変重要であると認識している。③引き続きがんに関する周知・啓発に取り組むとともに、受診しやすい環境整備などを一層推進していく。

実りの秋
（拝島町）

高齢者福祉・自治会支援・昭島駅北口開発について

みらいネットワーク　林　まい子　議員

質問　超高齢社会を見据えた施策について、①各地域包括支援センターで行っている効果的な取り組みにおいて、地域間で格差が生まれないよう、市が対応を展開していくべきと考えるが、見解は。②サロン活動を充実していくため、社会福祉協議会と連携して考え、施策に関与していく考えは。

答弁　①市と地域包括支援センターによる連絡会を定期的に開催する中で、日常的に連絡をしており、そうした機会を捉えて情報共有をする中で対応を考えていきたい。②社会福祉協議会としっかり連携を図りながら進めていきたい。

質問　自治会集会施設について、やむを得ない理由で施設を解体する場合もある。解体費用の補助を検討すべき。

答弁　自治会館は地域の団体の財産であり、一般財源からの補助は多くの市民の理解が必要なため、現時点では困難性がある。

質問　GLP昭島プロジェクトについて、8月に事業者による計画概要説明会が開催されたが、①代官山緑地への影響も懸念される。現在ある樹木の状況を把握し、確実に保全されるよう協定内容を見直し、再締結する考えは。②交通問題について、動的シミュレーションをはじめ、あらゆる対策を事業者に促すべき。

答弁　①協定の見直しについては、再締結の必要性があるかどうかも踏まえ、検討していきたい。②事業者において搬出入ルートの見直しによる交通予測を行うことを検討している。事業者の将来的な計画については、交通管理者とも連携を取りながら対応していきたい。

人が元気に暮らすまち昭島について

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ひえの　たかゆき　議員

質問　人が元気に暮らすまち昭島に向けて、①30代から50代の家庭や会社を守っていかなければならない責任世代に対して、栄養・食生活、身体活動・運動、休養などの改善による健康増進に向けた取り組みを広めていく考えは。②学校と協力して朝食版こども食堂を推進する考えは。③高齢者が元気に暮らしていけるよう、サロン活動等と併せてシニア食堂を推進する考えは。④家事や家族の世話をもに、健康づくりに関する知識の普及にも努めていく。②早朝からの学校開放とそれに携わる人材の確保など実現は難しいが、実施の可否も含め、協議・検討したい。③現時点で実施する考えには至っていないが、どのような事業展開が効果的か、調査・研究に努めていく。④スクールソーシャルワーカーや専門的な関係機関等と情報を共有し、連携して対応している。⑤洪水の危険がある場合の撤去に相当な時間を要するため、これ以上の付帯施設の増設は困難性がある。

質問　誰もが参加できるまちづくりについて、重度知的障害者の投票方法において工夫している点は。

答弁　コミュニケーションが難しい方には、コミュニケーションボードを活用しての投票の補助や介添えなど、寄り添った対応をしている。

会議の開催状況

定例会前
- 8月17日　総務委員協議会
- 18日　厚生文教委員協議会
- 21日　建設環境委員協議会
- 22日　交通機関改善対策特別委員会
- 基地対策特別委員会
- 24日　議会運営委員会

第3回定例会
- 8月31日・9月1日・4日・5日　本会議
- 9月7日　補正予算審査特別委員会
- 8日　総務委員協議会・総務委員協議会
- 11日　厚生文教委員会・厚生文教委員協議会
- 12日　建設環境委員会・建設環境委員協議会
- 19日　議会運営委員会・本会議
- 21日・22日・25日　決算審査特別委員会
- 29日　議会運営委員会・本会議

定例会後
- 10月16日　議会運営委員会

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

お知らせ

議員の住所、電話番号が、次のとおり変更となりました。

小林 こうじ　議員
（住所）
拝島町4－14－32－101

佐藤 文子　議員
（電話番号）
042－519－1733